

愛媛県新居浜市神郷校区
地区防災計画



校区を知ろう 人を知ろう
そしてみんなで備えよう

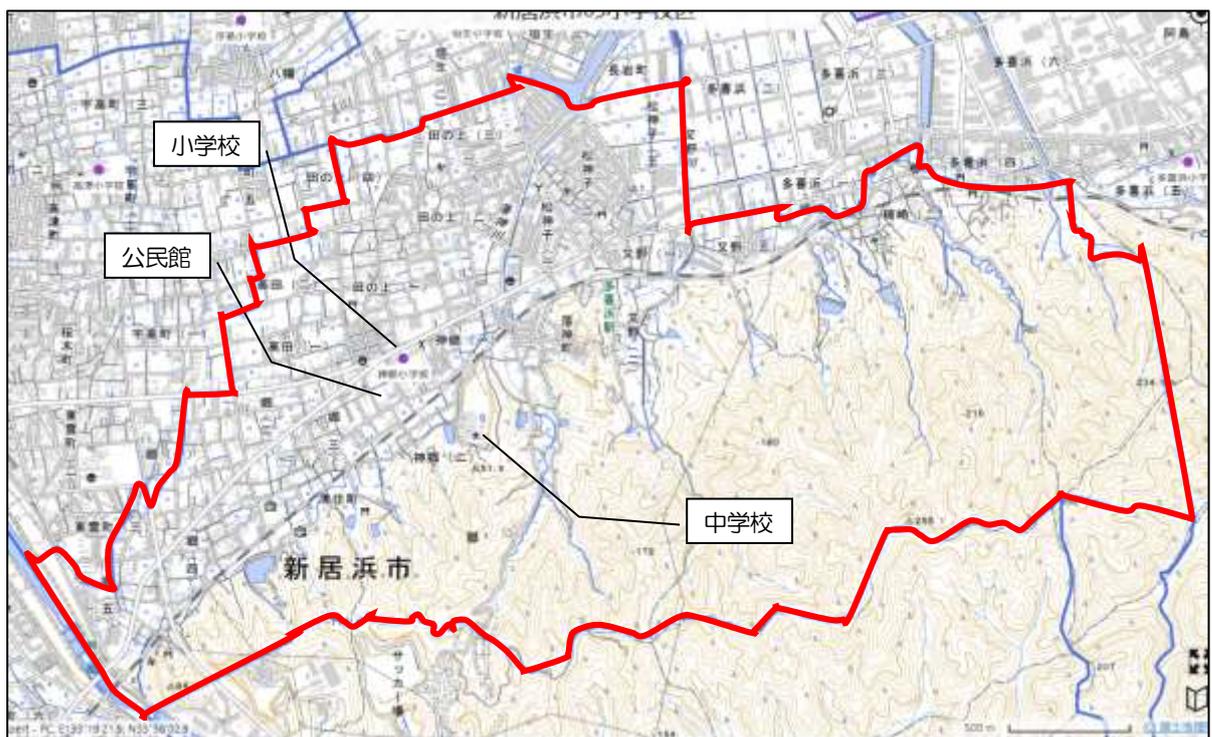
令和4年3月

1 神郷校区の概要

(1) 新居浜市位置図



(2) 神郷校区位置図



(3) 神郷校区の特性

神郷校区は、新居浜市の中心部から東側に位置し、校区の北側には住宅地が存在し、南側には郷山が面しており、郷山には、多数のため池も存在しています。また、西側には、二級河川の国領川が、中央には落神川及び又野が存在しています。

居住地と山間部との間には、JR 四国の線路が東西に敷設されており、中央部にはJR多喜浜駅が存在しています。

校区には神郷小学校、川東中学校、神郷公民館が立地されており、災害時には避難所として活用されることとなります。

2 社会特性

(1) 世帯・人口構成及び比率

(令和3年12月現在)

世帯	比率	人口	比率	男性	比率	女性	比率
4,587	8.0	9,777	8.4	4,727	8.4	5,050	8.4

(2) 避難行動要支援者数

(令和4年3月現在)

対象者数	同意	不同意	その他
285	215	25	45

3 自然特性・災害特性（地域で起こりうる災害）

(1) 被害想定

想定震度	津波浸水深 浸水開始時間	液状化危険度	土砂災害 警戒区域	国領川 洪水浸水	ため池浸水
6強	0.5～3m 10分後	極めて高い (30<PL)	R：あり Y：あり	0.5～3m 家屋倒壊あり	0.5～3m

(2) 地理的特性

流域河川（2級河川・普通河川）	落神川、又野川
国領川洪水浸水想定区域	田の上、松神子
土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域	郷、清住町、神郷、落神、又野、楠崎
南海トラフ巨大地震による津波浸水想定区域	田の上、松神子、又野

(3) 想定される災害

災害種別	被災内容	備考
地震	想定震度7（建物倒壊・ため池決壊・液状化）	
津波	最大想定浸水深0.5m～3m（地震発生から10分後）	20cmに達する時間
洪水	最大想定浸水深0.5m～3m（想定最大規模）	
土砂災害	土石流・急傾斜地の崩壊	

4 防災の取組状況（予定）

取組時期	取組内容	対象
毎年9月上旬	神郷校区防災訓練 (初期消火・応急搬送・応急手当・AED・煙体験 土のう作成・炊出訓練)	地域住民

5 災害時の課題

区分	課題
地震	津波による浸水 火災発生 電柱が倒れる。
水害・土砂	落神川が溢れる 又野川が溢れる

6 災害時の現状

区分	現状
地震	避難経路未確認 堤防が低い
水害・土砂	水路の確認
避難所開設運営	避難所の開設、運営が明確でない。
自助共助の向上	自主防災組織のマンネリ化
要支援者の支援	高齢者が多い。
その他	

7 災害時の対策

区分	対策
地震	避難経路の周知（複数の経路）
水害・土砂	早めの避難を促す。
避難所開設運営	避難所開設、運営のルール定め周知を行う。
自助共助の向上	自治会館と公民館の連携（食糧等の補給）
要支援者の支援	災害時要支援者マップを作成する。
その他	

8 緊急避難場所及び避難所

施設名		収容人数		使用制限
		緊急避難場所として	避難所として	
神郷公民館		624	156	風水害 2階以上
神郷小学校	校舎	5,401	1,351	地震・風水害一部不可
	体育館	894	224	地震・風水害一部不可
	グラウンド	9,400		津波一部不可
川東中学校	校舎	4,759	1,190	
	体育館	1,456	364	
	グラウンド	28,094		
岡城館歴史公園（高台部分）		3,800		風水害×
神郷公園		16,000		

9 自主的な緊急避難場所

施設名	受け入れ自治会	使用制限	備考
上郷自治会館	上郷自治会	地震×	
松神子団地自治会館	松神子団地自治会	風水害 2階以上	
楠崎地藏堂	東楠崎、西楠崎自治会		
田の上自治会館	田の上自治会	津波・風水害×	
田の上コミュニティセンター	田の上自治会		
散田自治会館	散田賀自治会	津波×・風水害 2階以上	
中郷自治会館	中郷自治会	ため池×	
西楠崎自治会館	西楠崎自治会	津波・ため池・高潮×	
松神子自治会館	松神子自治会	津波×・風水害 2階以上	
岡城館	東楠崎自治会	風水害×	
落神集会所	落神自治会	ため池×	
又野自治会館	又野自治会	地震・高潮×	
白井自治会館	白井自治会	地震×	

10 防災活動計画（5ヶ年計画）

実施内容	年度計画					目標
	R4	R5	R6	R7	R8	
防災組織の活性化 (校区)	実施	⇒	⇒	⇒	見直	防災組織における、任務分担等の見直しを行い、活性化を図る。
避難ルートの作成 (自治会)	実施	⇒	⇒	⇒	見直	まちあるきを行い、避難ルート(マップ)を作成し、情報共有を図る。
避難所運営マニュアルの作成 (校区)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	円滑に避難所運営を行うため、避難所運営マニュアルを作成する。
トランシーバーの整備・運用 (校区)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	各自治会からの指揮・連絡体制徹底を図るため、トランシーバーなどを整備・運用を図る。

※ 上段：実施内容
下段：実施対象